

ぜんせかい すく 全世界の救いめし、イエスさま (ルカ 2:21-38)

クリスマスのお話しさは、イエスさまが生まれて終わり、じゃないんジャー！
イエスさまに出会った人がいて、その人がさらにはかの人にお話しして、
それからそれから、みんなにもイエスさまのお話しが伝わったんジャー！



(月 日) ルカ2:21, 22

() にはいることばを下からえらんで書いてね。
『() が満ちて幼子に割礼を施す日となり、幼子は() という
名で呼ばれることになった。胎内に宿る前に() がつけた名である。
さて、() の律法による彼らのきよめの期間が満ちたとき、()
は幼子を() にささげるために、エルサレムへ連れていった。』

モーセ	アロン	ヨシュア	ヨセフ	マリヤ	イエス		
しゅ 主	みつか 御使い	さいし 祭司	りょうしん 両親	きょうだい 兄弟	いちにち 一日	みつか 三日	ようか 八日



神さま、みことばに従って神さまに喜ばれる歩みをあたえてください。

(月 日) ルカ2:25, 26

シメオンはどんな人でしょう？聖書を読んで、下に書いてみよう。

ヒント：男の人？女の人？どこに住んでるの？どんな性格？



神さま、シメオンのように聖霊のお告げを聞くことのできる人にしてください。

(月 日) ルカ2:27

聖書を読んで、() にことばを書いてみよう。

『彼が() 宮に入ると、幼子イエスを連れた両親が、
その子のために() ために、入って来た。』

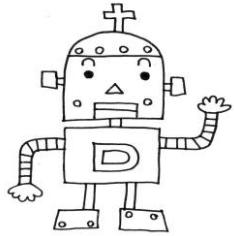


神さま、私のいつもの出来事の中に、神さまの御業を見ることができますように。

(月 日) **ルカ2:28-32**

シメオンはイエスさまを抱いて、預言のことばを語りました。シメオンの預言のことばとして正しいものに○、まちがっているものに×を書いてみよう。

- () 「わたしの目は神さまの救いを見ました。」
- () 「神さまの救いはイスラエル人の光榮です。」
- () 「神さまの救いはイスラエル人だけのものです。」
- () 「神さまの救いは万民（すべての國の人）のためのものです。」



神さま、イエスさまの救いを日本人にもあたえてください、ありがとうございます。

(月 日) **ルカ2:36-38**

アンナはイエスさまに出会ったあと、なにをしましたか？正しいものに○をしてね。

- () 今までの行いを改めて、断食と祈りをするようになった。
- () 死ぬまでイエスさまのお世話をした。
- () イエスさまに豪華なプレゼントをあげた。
- () 人々にイエスさまが約束の救い主であると語った



神さま、救いの必要な人々にイエスさまのことをお話ししてください。

(月 日) **イザヤ49:6**

聖書を読んで、()の中の正しいことばを○でかこんでね。

『わたしはあなたを（日本・アメリカ・諸国）の民の光とし、

（宇宙・地の果て・深海）にまでわたしの救いをもたらす者とする。』



神さま、私を地の果てにまでイエスさまの救いをお話しするものとしてください。

何でも力・キ・コ！ ディボーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でも力キコもう！先生にも見せて、ひとつこと書いてもらおう！